

【学生様配布用】

平成 29 年度 一般財団法人森昌三記念財団 奨学生募集要項

1. 特徴

- (ア) 一般財団法人森昌三記念財団(以下「当法人」という)は、もの作りに携わり、技術の向上及びもの作りに関する研究を行う学生を支援するために奨学金の給付を行います
- (イ) 当法人の奨学金に返還の義務はありません。また奨学金の給付を受けても、入社等の付帯義務を負うものではありません
- (ウ) 当法人の奨学金は、他の奨学金との併給が可能です
(ただし他の奨学金は併給不可の場合がありますので、ご注意ください)

2. 採用予定人数

大学、大学院修士課程または博士課程に在籍する学生合計 15 名程度

3. 奨学金の給付月額、期間

	給付月額	期間
大学生	30,000 円	平成 29 年 4 月より最長平成 32 年 3 月まで (正規の最短修業期間)
大学院生 (博士前期課程・修士課程)	30,000 円	平成 29 年 4 月より最長平成 31 年 3 月まで (正規の最短修業期間)
大学院生 (博士後期課程)	30,000 円	平成 29 年 4 月より最長平成 32 年 3 月まで (正規の最短修業期間)

4. 採用基準

- (ア) 日本国内の大学・大学院に在籍する者
- (イ) 出願する年の 4 月現在、大学第 2 学年以上、大学院修士課程または博士課程に在学する者
- (ウ) 平成 29 年 4 月 2 日時点で、原則として大学生は満 23 歳以下、大学院生は満 33 歳以下であること
留学生の場合、原則として大学生は満 31 歳以下、大学院生は満 38 歳以下であること
- (エ) 在学する学校長等の推薦する者
- (オ) 学費の支弁が困難と認められる者
- (カ) 健康で、学業成績、人柄ともに優れている者

5. 提出書類

(ア) 提出書類

- ① 奨学生願書(所定様式による)
- ② 写真(たて 4cm×よこ 3cm で裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付)
- ③ 研究計画書(A4 用紙に自由記載、5 枚以内)
- ④ 在学証明書
- ⑤ 学業成績証明書(余白に A[優または 80 点以上]、B[良または 70 点以上 79 点未満]、C[可または 60 点以上 69 点未満]、F[不可または 60 点未満]の個数と%をそれぞれ記入のこと。合否のみの科目は算定範囲から除外のこと)
- ⑥ 推薦書(1 通。学長、研究科・専攻長、指導教官のうちいずれか 1 名により書かれたもの。また学校指定のものが存在する場合はそれを使用)

* 上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください

(イ) 提出期限

5月10日(水)までに[必着]にてご提出願います

* 申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。必ず大学を通じてご連絡・応募ください

* 申請書の電子データは、当財団 HP に掲載しております。必要な場合は、ダウンロードをお願いいたします

大森昌三記念財団 HP アドレス: <http://www.omorishozo.or.jp/>

6. 選考

(ア) 書類選考及び面談(書類選考通過者)により総合的に勘案し決定します

(イ) 奨学生の合否通知は、6月下旬に大学宛に送付いたします

7. 奨学生の義務

(ア) 奨学生は、毎年度末に学業成績表、生活状況報告書及び在学証明書を理事長あてに提出する必要があります

(イ) 奨学生は、休学・復学・転学・退学・停学(その他処分)、留学、氏名・住所の変更のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります

(ウ) 奨学生は、奨学金給付後も当法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります

8. その他

(ア) 奨学生に決定した方に対しては、7月から奨学金の給付を行います。7月に4・5・6・7月分を支給いたします(8月からは、毎月当月分を支給します)

(イ) 応募書類は返却いたしません

(ウ) 募集要項に記載された内容以外は、当法人奨学金給付規程の定めにより扱います

(エ) 奨学金は、三菱東京UFJ銀行の本支店口座に振込みます。口座をお持ちでない方は、ご自身で口座開設していただけます。お近くに支店がない方については、事務局まで個別にご相談下さい

9. 個人情報に関する取り組み

(ア) ご提供いただいた個人情報は、「一般財団法人 大森昌三記念財団 個人情報保護に関する基本方針」に従い適切に管理します

(イ) ご提供いただいた個人情報は、当法人において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他当法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用させていただきます

(ウ) 業務の遂行上必要な範囲で、ご提供いただいた個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、当法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます

(エ) ご提供いただいた個人情報に関するご確認、ご質問及び変更等については、学校を通してお問合せください

以上

スケジュールイメージ

3月上旬 学校宛に申し込み願書を送付

5月10日(水) 応募書類締め切り

5月下旬～ 面接

6月下旬 選考結果の通知

7月下旬 初回振込み

ホチキス不可
両面印刷不可

大森昌三記念財団 奨学生願書①

秘

◎記載上の注意

1. 本人記入のこと。
2. *欄については、該当するものを○で囲むこと。
3. 年齢は2017年4月2日時点、学年は2017年4月からの学年を記入。

全て西暦で記入のこと。

学 校	大学・大学院名		学部・学科・研究科・専攻名				入学 正規の卒業時期	年	月
							* 年次 博士 修士	年	月
ふりがな			* 性別	生年月日	19	年	月	日	
氏 名			男・女	年齢	満	才			
住所	〒						住居区分 自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他	写真貼付欄 (写真裏面に 名前を記入の上、 のり付けてください) 横3cm×縦4cm	
	(通学方法) 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車		往復 時間 分						
E-mail	電話 ()								
実家連絡先 (自宅外通学者のみ)	〒		電話 ()						
学 歴 (高校から)	(自) 在学期間(至)	学校名	学科	卒業等区分	備考(休学等)				
	年 月 年 月								
健康	健康状態 (該当するものにレ印)	○きわめて良好 ○ほとんど病気をしない		○時々軽い病気をする ○あまり無理は出来ない		既往症等	年 月~ 年 月	年 月~ 年 月	
賞 罰	年 月 日								
職 歴	(自) 勤続期間(至)	勤務先(職種・地位)				所在地	退職時月収		
	年 月 年 月						円		
そ の 他	得意科目								
	ゼミ・研究テーマ								
	検定・資格・特有技能		所属クラブ等						
	性格・趣味・スポーツ								
生 計 費 ・ 学 費 (※1)	収入(円/月)		支出(円/月)			(※2) 当法人以外からの奨学金について (申請中含む)			
	家庭から		①授業料 (年額÷12)		その他		名称	期間	月額
	アルバイト		②入学金 (年額÷12)						
	本会以外の奨学金※2		①②以外の研究・学用品費						
			食費						
			住居費						
			交通費						
			小遣い						
	合計		合計			備 考			

収入と支出が同額になるように記載のこと。

(※)1大森昌三記念財団の奨学金を受けない場合の2017年度平均月額見込(本人の所得に限る)

2017-

ホチキス不可
両面印刷不可

大森昌三記念財団 奨学生願書②

年収は2016年分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。

家 族	氏名	満年齢	続柄	住居区分	家計支持	年収(税込)	勤務先・学校名	備考
					同居・別居	有・無	万円	
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
年収合計						万円		

身元保証人<親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい>

保証人氏名 _____ 印 本人との関係 _____

住所 〒 _____ TEL _____

職業(勤務先・役職名) _____

◎記入上の注意

1. 家族欄の備考には、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を、現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。
2. 年収(税込)欄には、父母及び父母以外で生計を支えている者について記入のこと。年収(税込)は源泉徴収票の支払金額、もしくは確定申告書の所得金額を記入のこと。
3. 年収額を証明する書類(源泉徴収票、確定申告の写で可)を添付のこと

大森昌三記念財団奨学金を希望する理由	
--------------------	--

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたいと申請致します。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給与を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

Ⓜ

氏名：

大学・学部：

研究計画（大学院生用）、ゼミ・研究室・授業で取り組んでいること（学部生用）をご記入下さい。

タイトル

以下本文